

海岸保全基本計画の変更について

概要版

令和8年8月
香川県

讃岐阿波沿岸・燧灘沿岸 海岸保全基本計画の変更の背景

海岸保全基本計画とは

国が定める海岸の保全に対する基本的な方針である「海岸保全基本方針」に基づいて、都道府県が今後の海岸の保全や施設整備等を行うにあたっての「防護・減災」、「環境」、「利用」などに関する基本的な事項を沿岸※)単位ごとに定めた計画(根拠法令:海岸法)

※)沿岸とは、地形などの類似性や漂砂の連続性に着目して海岸保全基本計画を作成すべき一体の海岸として区分し、海岸保全基本方針で定められた一連の海岸のこと

現行の基本計画の目標

防護 減災

安全で快適な海岸づくりを目指して

- ・ 既往最高潮位や発生頻度の高い津波(以下「L1津波」という。)からの海岸背後地の防護及び砂浜の侵食防止、適切な復元

環境

人と自然の共生を目指して

- ・ 自然の生態系を守りつつ、海辺の生活環境、漁場環境の保全と改善
- ・ 人と自然がともに暮らせる海辺空間を創出、自然環境と景観の保全

利用

親しみのある海岸づくりを目指して

- ・ 海辺に近づき自然にふれあうことができるよう、地域と連携した取り組みによる親しみのある海岸づくりと新たな交流と地域文化の継承・発展に寄与

今回の計画変更の背景

気候変動の影響による平均海面水位の上昇はすでに顕在化しつつあり、今後、さらなる平均海面水位の上昇や台風の強大化等による沿岸地域への影響が懸念されている

これまでの台風や地震・津波等への対策に加え、今後の気候変動の影響による海面上昇等を考慮し、「防護・減災」の強化を図るとともに、引き続き「環境」「利用」にも調和した海岸保全施設整備を推進するため、計画を変更する

海岸保全基本方針(国)

海岸の保全に関する全国的な方針

↓ これに基づいて

本県では2沿岸の計画を定めている
さぬきあわえんがん
讃岐阿波沿岸海岸保全基本計画
ひうちなだえんがん
燧灘沿岸海岸保全基本計画



<高松港海岸>



<観音寺港海岸>

讃岐阿波沿岸・燧灘沿岸 海岸保全基本計画の変更の概要

気候変動に伴う主なリスク

- 海面水位の上昇による津波被害の増大、海岸侵食の進行
- 海面水位の上昇に加え、台風の強大化による高潮被害の拡大
- 海水環境の変化による生態系への影響

など

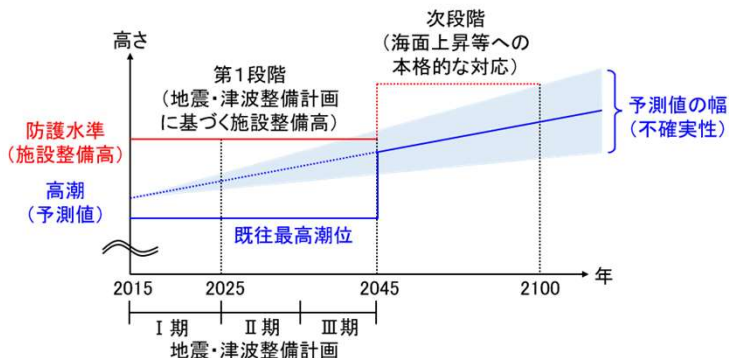


「防護・減災」「環境」「利用」の面から
気候変動を考慮した整備の考え方を示す

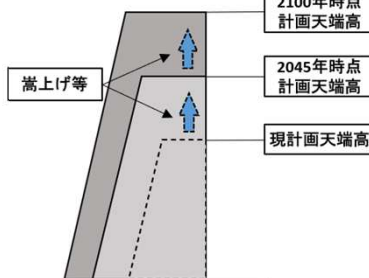
防護・減災

大規模地震への備えと気候変動の影響への対応

- 第1段階**として、切迫する大規模地震の発生を踏まえ、2045年までは現行の「香川県地震・津波対策海岸堤防等整備計画」に沿った整備を進め、早急に全県のL1津波などに対する安全度の確保を目指す
- 次段階**として、気候変動による長期的な外力変化を踏まえた整備を推進する



＜段階的な整備に関する考え方＞



＜施設高のイメージ＞

環境

人と自然の共生を目指して

- 自然の生態系を守りつつ、海辺の生活環境、漁場環境の保全と改善
- 人と自然がともに暮らせる海辺空間を創出、自然環境と景観の保全



＜福田漁港海岸＞

- 防災・減災と自然環境保全の両立させる「適応」および、気候変動の「緩和」に努める

利用

親しみのある海岸づくりを目指して

- 海辺に近づき自然にふれあうことができるよう、地域と連携した取り組みによる親しみのある海岸づくりと新たな交流と地域文化の継承・発展に寄与



＜高松港海岸：西浜地区＞

- 段階的な整備により防護機能を強化するとともに、親水性、景観等の調和に配慮した海岸づくりに努める